

**製品名: G3BP2 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab11213**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	55kDa

**抗原情報**

遺伝子名	G3BP2
別名	G3BP2; KIAA0660; Ras GTPase-activating protein-binding protein 2; G3BP-2; GAP SH3 domain-binding protein 2
遺伝子 ID	9908.0
SwissProt ID	Q9UN86
免疫原	抗血清はヒト G3BP2 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 433-482

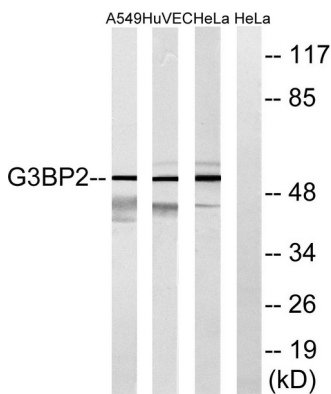
**背景**

機能:mRNA 輸送に関与する可能性のある足場タンパク質です。PTM:Arg-457 と Arg-468 はジメチル化されており、おそらく非対称

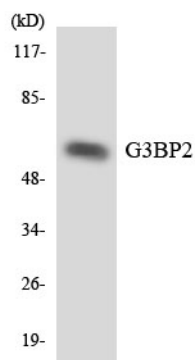
ジメチルアルギニンになっています。類似性:1つの NTF2 ドメインを含みます。類似性:1つの RRM (RNA 認識モチーフ) ドメインを含みます。サブユニット: $\beta$  の N 末端ドメインに結合します。機能:mRNA 輸送に関する可能性のある足場タンパク質です。PTM:Arg-457 と Arg-468 はジメチル化されており、おそらく非対称ジメチルアルギニンになっています。類似性:1つの NTF2 ドメインを含みます。類似性:1つの RRM (RNA 認識モチーフ) ドメインを含みます。サブユニット: $\beta$  の N 末端ドメインに結合します。

## 研究分野

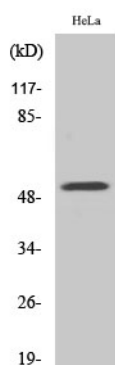
## 画像データ



G3BP2 抗体を用いた HeLa 細胞、HUVEC 細胞、A549 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



G3BP2 抗体を使用した HeLa 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



G3BP2 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析